



# 堺市 基本計画 2030

概要版





## 目次

I 計画策定について	2
II 社会潮流	2
III 主要指標から見た本市の状況	2
IV 都市像	4
V 重点戦略の各施策	8
VI 計画の進行管理	13
VII 堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略	13
計画の全体像のイメージ	14
「堺市基本計画 2025」のもと進めてきた重点戦略の主な取組実績	15

## I 計画策定について

### 1 計画策定の目的

- ◆ 市政を取り巻く環境が厳しさを増す中であっても、市民が安心して暮らし続けることができ将来にも夢と希望が持てる都市であるよう、持続可能な都市経営の推進を目的に策定した。

### 2 計画の位置づけ

- ◆ 2035年度を見据え2030年度までの5年間に取り組む基本的な方向性を示す市政運営の大方針であり、本市の最上位計画。
- ◆ 「堺市基本計画2025」のもと取り組んできた様々な課題への対応や未来への挑戦を過去に戻すことなく今後も着実に推進する観点から「堺市基本計画2025」の基本的な考え方や構造は引き継ぎつつ、より効果的な内容へと見直す形で策定した。

### 3 計画の構造と計画期間

- ◆ 計画の構造：「都市像」「基本姿勢」「重点戦略」「空間像・エリア戦略」で構成
- ◆ 計画期間：2026年度～2030年度

## II 社会潮流

- 1 人口減少・高齢化と単独世帯の主流化
- 2 こどもまんなか社会の実現
- 3 デジタル化やDXの進展
- 4 安全・安心な社会を希求
- 5 地球規模の環境問題への対応
- 6 SDGs達成に向けた取組の強化
- 7 経済環境の変化

## III 主要指標から見た本市の状況

- ◆ 総人口は2045年には70万人を下回る見込み。

- ◆ 年少・生産年齢人口の比率は低下、高齢者人口の比率は上昇する見込み。

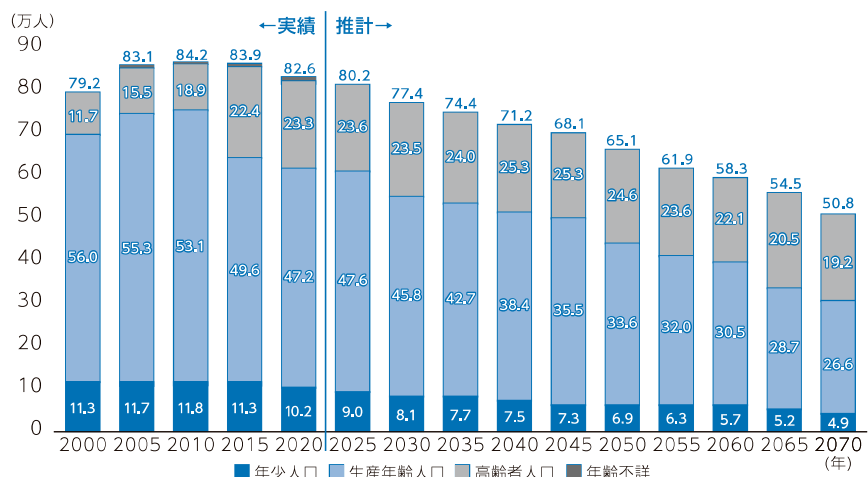
- ◆ 健康寿命は男性が政令指定都市平均と同程度、女性は下回る。

- ◆ 事業従事者1人当たりの付加価値額は政令指定都市平均を下回る。

- ◆ 昼夜間人口比率は100未満の水準で横ばい。

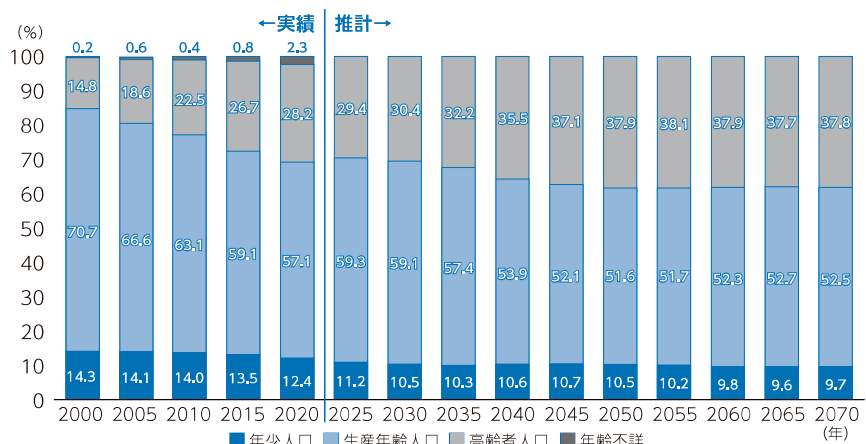
- ◆ 財政収支見通しは推計期間中を通して概ね収支不足が続く見込み。

年齢3区分別人口の将来推計



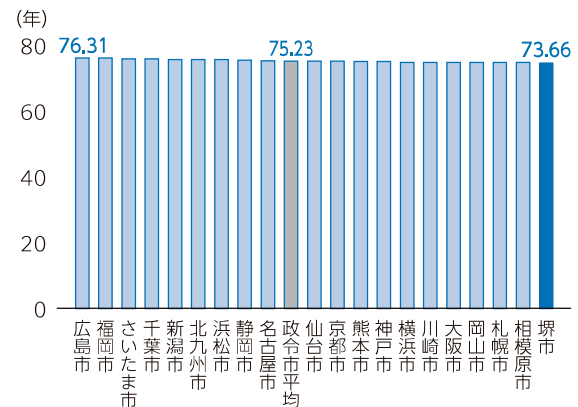
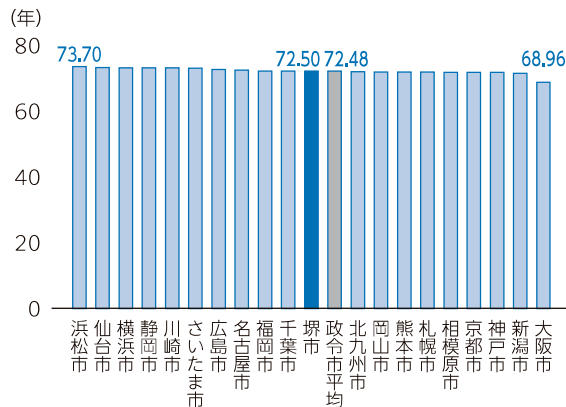
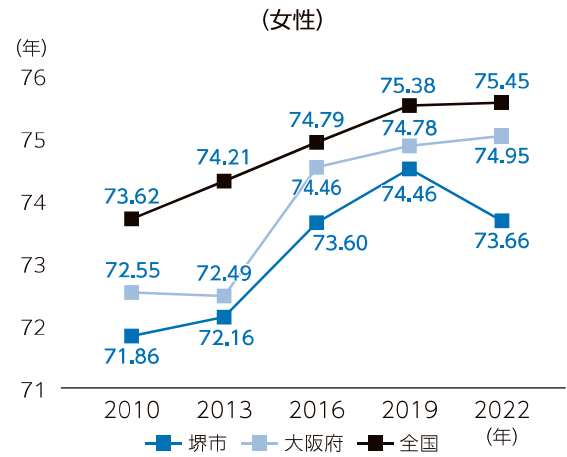
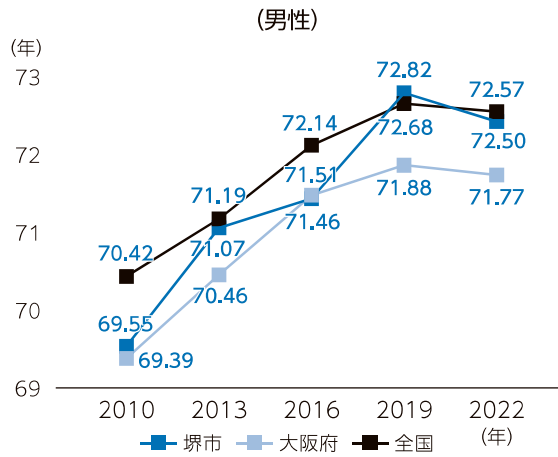
(資料) 2020年以前は総務省「国勢調査」、なお2005年に旧美原町と合併 2025年以降の将来推計人口は堺市推計

年齢3区分の人口構成比の将来推計



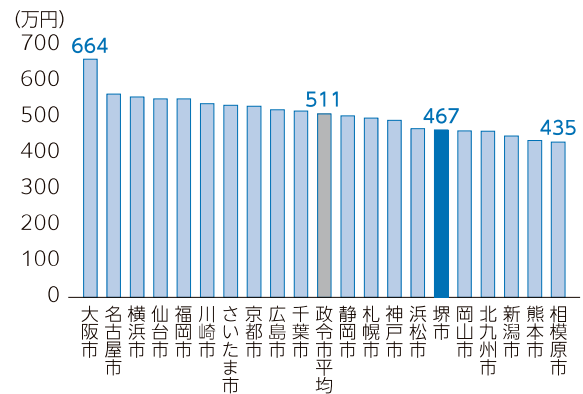
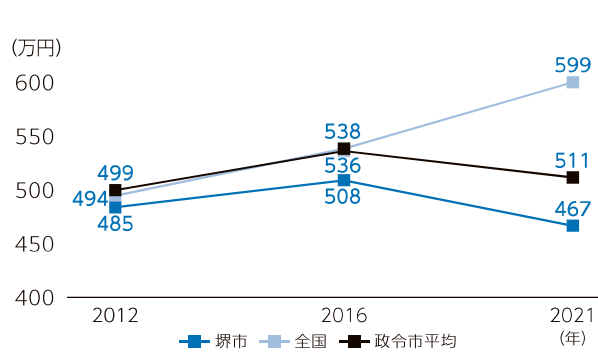
(資料) 2020年以前は総務省「国勢調査」、なお2005年に旧美原町と合併 2025年以降の将来推計人口は堺市推計

## 健康寿命



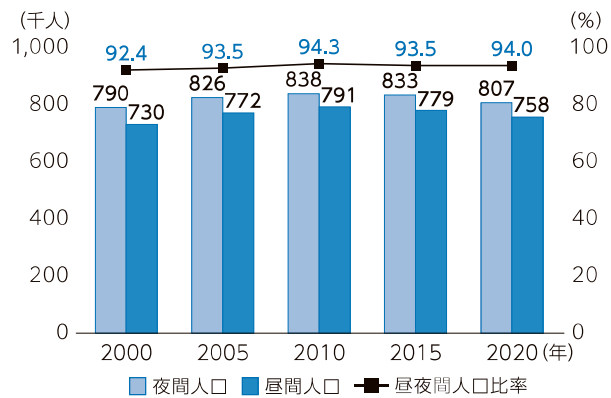
(資料) 厚生労働科学研究報告書  
※2022年

## 事業従事者1人当たりの付加価値額



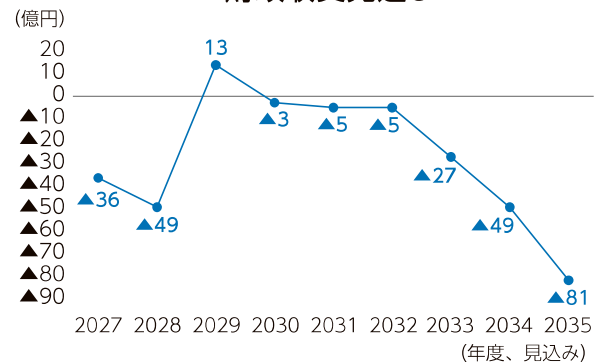
(資料) 総務省「経済センサス(活動調査)」  
※2021年

## 昼夜間人口比率



(資料) 総務省「国勢調査」

## 財政収支見通し



(資料) 堺市の財政収支見通し

### 1 都市像と基本姿勢

- ◆ 厳しい都市経営が予想される中、本市が将来において持続的に発展し、暮らしやすい都市であるためには、未来に向かってイノベーションを生み続けなければならない。時代の変化を的確に捉え柔軟に対応しながら、変化を恐れず果敢に挑戦・創造し続ける本市の都市像として「未来を創るイノベティブ都市」を掲げる。

## 都市像

### 未来を創るイノベティブ都市

～変化を恐れず、挑戦・創造し続ける堺～

- ◆ 都市像のもとにイノベティブに重点戦略の施策を推進する上で必要となる4つの基本姿勢を掲げる。

### 4つの基本姿勢

持続可能性  
Sustainable

多様性  
Diversity

ともに創造  
Co-creative

Society5.0  
Smart



### 5つの重点戦略



イノベティブに施策を推進

## 2 重点戦略

- ◆ 都市像と基本姿勢のもとに今後5年間で重点的に取り組む5つの分野を重点戦略として設定し、計画を着実に推進する。

重点戦略とその方向性	
1 堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	堺の類いまれな歴史文化資源に磨きをかけ後世にその価値を引き継ぎ、歴史や文化芸術、国際交流を通じて都市のブランド力の向上を図り、新たな誘客や交流を生み出す。
2 人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	すべての人がいくつになっても心身ともに健康で社会とつながり、安心して自分らしく生活を送ることができる環境を充実する。
3 将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	こどもの今が大切にされ将来に希望を持って健やかに育ち未来にはばたけるよう、こどもを安心して生み育て、より良い教育を受けられる環境を整備する。
4 人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractiveness～	人や企業を惹きつける魅力を創出し、イノベーションを次々と生み出すことで持続的で発展的な地域の活性化につなげる。
5 強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～	安全・安心な市民生活や社会経済活動の基盤として、犯罪のない、防災・減災力の高い強靱な都市や世界に発信できる環境先進都市を実現する。

2035年度にめざす ゴール (KGI)	① 将来推計人口を上回る人口	② 健康寿命	③ 事業従事者1人当たりの 付加価値額
	(現状値) 2035年推計値 74.4万人 (目標値) 2035年度 75.6万人 <small>※「自然増減(出生数、死亡数)」 「社会増減(転入数、転出数)」</small>	(現状値) 2022年 男72.50年・女73.66年 (目標値) 2035年度 男75.00年・女77.00年 <small>※「要介護2以上の認定者数を用いた 健康寿命」「平均寿命」</small>	(現状値) 2021年 467万円 (目標値) 2035年度 577万円 <small>※「成長産業分野の認定投資額」 「法人の増加数」</small>

## 3 空間像・エリア戦略

- ◆ 堺が持つポテンシャルを最大限に活かし本市域各エリアの都市機能や基盤を戦略的に強化・充実するため、10年後の姿である空間像とその実現のために計画期間中に取り組む主な施策をエリア戦略として示す。
- ◆ 空間像は、①人々が訪れ、様々な交流を創出する交流ゾーン、②都市の成長や産業の発展を促す成長ゾーン、③住みたい、住み続けたいと感じる居住環境ゾーンの3つのゾーン区分で構成する。

次ページ参照

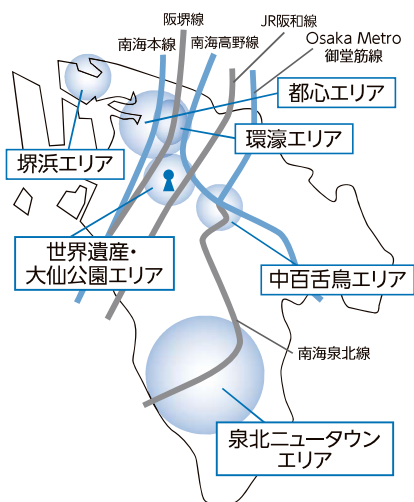
## 4 計画の推進

- ◆ 本計画を進める上で基本的な視点や手法を示す。

<b>平和と人権の尊重</b>  平和と人権を尊重する視点を持って進める。市が率先して男女共同参画社会や多文化共生社会をめざす。	<b>不断の改革</b>  従来の行財政改革に加え財政面だけでなく組織運営面にも踏み込み抜本的に見直す構造改革に取り組む。	<b>戦略的広報の推進</b>  広報活動を戦略的に推進し市政への信頼獲得、ブランド力の向上など市のプレゼンスを高める。	<b>利便性が高く信頼される区役所の実現</b>  利便性が高く住民から真に信頼される区役所をめざす。政令指定都市としての都市経営を戦略的に推進する。
--	---	--	---

## 交流ゾーン

交流ゾーン イメージ図



## &lt;都心エリア&gt;

- ◆ 多様な都市機能が集積し、国内外から人が集い交流するエリア
- ◆ ウォーカブルな都市空間

## &lt;世界遺産・大仙公園エリア&gt;

- ◆ 百舌鳥古墳群の保全・継承と世界遺産の価値や魅力を発信するエリア
- ◆ 国内外の多くの来訪者にとって魅力あるおもてなし環境の整ったエリア

## &lt;環濠エリア&gt;

- ◆ 歴史文化や水・緑を活かした堺独自の個性・魅力を有する都市空間

## &lt;堺浜エリア&gt;

- ◆ 海辺の特性を活かした憩い・賑わいのある魅力的な海辺空間

## &lt;中百舌鳥エリア&gt;

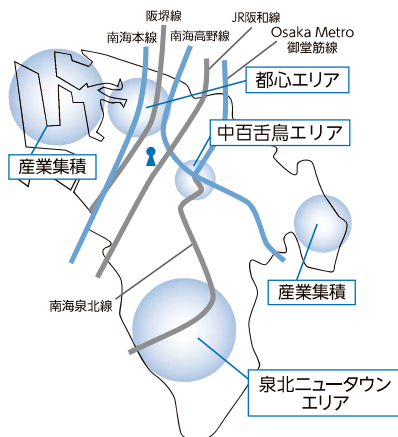
- ◆ 交通結節点としての高い利便性、大学や産業支援施設の立地を活かし様々な分野の人材が交流するエリア

## &lt;泉北ニュータウンエリア&gt;

- ◆ 豊かな緑空間や商業・文化・医療・学術機能の集積等を活かし幅広い世代の人が賑わい交流するエリア

## 成長ゾーン

成長ゾーン イメージ図



## &lt;都心エリア&gt;

- ◆ 多様な都市機能が集積する南大阪都市圏の拠点

## &lt;中百舌鳥エリア&gt;

- ◆ 大学や産業支援施設、職住一体・近接型の業務機能等が集積し、最先端テクノロジーとビジネスを創造するイノベーション創出拠点

## &lt;泉北ニュータウンエリア&gt;

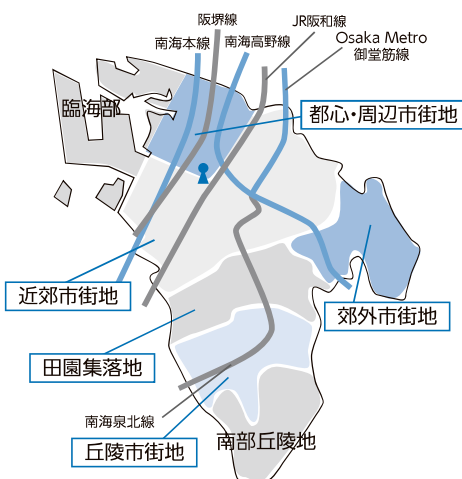
- ◆ ヘルスケア・モビリティなど地域課題の解決に資するスマートシティ

## &lt;産業集積&gt;

- ◆ 高度な生産機能や物流機能等の集積など世界をリードする臨海部の拠点
- ◆ 広域アクセス性に優れた立地を活かし、産業機能が集積する内陸部の拠点

## 居住環境ゾーン

居住環境ゾーン イメージ図



## &lt;都心・周辺市街地&gt;

- ◆ 中高層住宅等の立地により高い居住密度を維持し、堺駅・堺駅周辺地域を核とした都市機能の集積により、公共交通の利用と徒歩等で様々な都市活動が実現できる市街地

## &lt;近郊市街地&gt;

- ◆ 成熟した良好な住宅地の居住環境を継承しつつ、中高層住宅等の立地により一定の居住密度を維持し、拠点周辺の日常生活を支える施設の集積により、公共交通の利用と徒歩等で日常生活が送れる利便性の高い市街地

## &lt;郊外市街地&gt;

- ◆ 戸建住宅と農地や緑地が共存するゆとりと潤いのある環境を有し、拠点周辺の日常生活を支える施設の集積により、公共交通や自動車の利用で拠点に出掛けることができる市街地

## &lt;丘陵市街地&gt;

- ◆ 快適な居住環境を維持・向上し田園空間とも調和を図りながら多様な世代が集い、働き、暮らす市街地
- ◆ 拠点周辺の日常生活を支える施設の集積により、公共交通の利用と徒歩等で日常生活が送れる利便性の高い市街地

## &lt;田園集落地&gt;

- ◆ 自然と古くからの集落が共存したゆとりと潤いのある環境を有し、公共交通や自動車を利用し日常生活を支える施設の集積する拠点に出掛けることができる市街地

## &lt;臨海部&gt;

- ◆ 海辺の特性を活かした憩い・賑わいのある魅力的な海辺空間

## &lt;南部丘陵地&gt;

- ◆ 豊かな自然と農業に触れ親しめる場

エリア	エリア戦略
都心エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 商業や業務等の都市機能の集積促進</li> <li>◆ 堺旧港の水辺空間を活かした魅力向上</li> <li>◆ 都心内及び市内外との交通ネットワークの強化</li> <li>◆ 安全・快適に過ごせる人中心のウォーカブルな都市空間の形成</li> </ul>
世界遺産・大仙公園エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 古墳の雄大さが体験でき世界遺産の価値に触れることができる取組の推進</li> <li>◆ (仮称) 堺ミュージアムの整備の推進</li> <li>◆ 中央図書館の再整備の推進</li> </ul>
環濠エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 町家や寺社等の歴史的なまちなみ景観の保全・形成</li> <li>◆ 環濠の水辺を活かした魅力の創出</li> <li>◆ 環濠エリア内及び市内各エリアとの回遊性を向上させる観光周遊ルートの整備</li> </ul>
堺浜エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 海辺の特性を活かしたスポーツ、レクリエーションや商業、集客の機能強化</li> <li>◆ 大規模緑地や人工海浜等を活かした魅力ある親水空間の整備</li> </ul>
中百舌鳥エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 産学官連携の推進、新産業を創出する次世代クラスターの形成</li> <li>◆ 駅周辺の低未利用地の活用による賑わい・交流を生み出す都市機能の導入</li> </ul>
泉北ニュータウンエリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 豊かな緑の保全・育成と緑を活かした魅力創出</li> <li>◆ 多様な健康・医療サービスなど健康長寿を実現する都市機能の向上</li> <li>◆ 公的賃貸住宅の更新による新たな都市機能の導入</li> </ul>

エリア	エリア戦略
都心エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 商業や業務等の都市機能の集積促進</li> <li>◆ 堺東駅及び堺駅前空間の再編の推進</li> </ul>
中百舌鳥エリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ スタートアップやICT関連企業、先端技術を有する研究機関の集積促進</li> <li>◆ 産学官連携の推進、新産業を創出する次世代クラスターの形成</li> </ul>
泉北ニュータウンエリア	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ヘルスケア・モビリティなど様々な分野におけるICTを活用した取組の推進</li> </ul>
産業集積	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 企業の競争力を高める投資の促進など産業機能の高度化</li> <li>◆ 堺泉北港の機能等を活かした付加価値の高い産業や高度な物流機能など産業集積の促進</li> <li>◆ 美原区周辺の幹線道路による広域アクセス性を活かした物流や環境関連など産業機能の誘導</li> </ul>

エリア	エリア戦略
都心・周辺市街地	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 都市型住宅の供給など利便性を活かした居住の促進</li> <li>◆ 楽しく回遊できる歩行者空間の形成及び自転車通行環境の整備</li> </ul>
近郊市街地	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 都市型住宅の供給など利便性を活かした居住の促進</li> <li>◆ 新金岡地区における公的賃貸住宅の更新を契機とした住環境の向上</li> <li>◆ 道路ネットワーク構築によるミッシングリンクの解消及び渋滞緩和による住みやすさの向上</li> </ul>
郊外市街地	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域の実情を踏まえた農地利用の最適化や営農環境の維持・改善</li> <li>◆ 防災・教育など農空間を活用した取組の推進</li> <li>◆ 拠点周辺や幹線道路沿道への商業機能等の集積促進</li> </ul>
丘陵市街地	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 若年・子育て世帯のニーズに合った住環境の形成など若年・子育て世帯の居住促進</li> <li>◆ 職住一体・近接型の就業の場の形成</li> <li>◆ 公的賃貸住宅の更新による新たな都市機能の導入</li> </ul>
田園集落地	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域の実情を踏まえた農地利用の最適化及び河川等の自然の保全</li> <li>◆ 買い物や通院等がしやすい市街地の形成</li> </ul>
臨海部	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 海辺の特性を活かしたスポーツ・レクリエーションや商業・集客の機能強化</li> <li>◆ 大規模緑地や人工海浜等を活かした魅力ある親水空間の整備</li> </ul>
南部丘陵地	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 適切な維持管理のもと良好な里地里山環境を形成するなど緑豊かな自然を保全</li> </ul>

## 1 堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～

堺の類いまれな歴史文化資源に磨きをかけ後世にその価値を引き継ぎ、歴史や文化芸術、国際交流を通じて都市のブランド力の向上を図り、新たな誘客や交流を生み出す。



施策		取組の方向性
(1) 類いまれな歴史文化資源の継承と観光地としての魅力の向上	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をはじめとする堺の類いまれな歴史文化資源に磨きをかけ、後世に継承する。観光コンテンツやおもてなし環境の充実など来訪者の満足度を高める取組を推進し、観光地としての魅力を高め多くの人を呼び込む。	①類いまれな歴史文化資源の継承と磨き上げ ②魅力ある地域資源を活かした優良な観光コンテンツの創出と充実 ③来訪者の満足度を高めるおもてなし環境の充実
(2) 戦略的な観光誘客による地域の活性化	データ等を効果的に活用しながら、他自治体や民間事業者との連携による周遊の促進や移動環境の充実など戦略的な観光誘客を推進することで地域を活性化させる。	①データ等に基づく観光施策の推進 ②滞在時間を増やし、消費効果を高める周遊の促進 ③多様な移動環境の充実
(3) 文化芸術の振興・国際交流の強化	質が高く幅広い文化芸術に触れる機会を市内外の人に提供し、自由で心豊かな市民生活や活気があり魅力あふれる都市の実現をめざす。姉妹・友好都市やアセアン諸国をはじめとする各国と幅広い分野で国際交流を強化し、都市の魅力を高める。	①文化芸術の拠点としての新たな需要の創出 ②「堺アーツカウンシル」等を活用した文化芸術の振興 ③姉妹・友好都市やアセアン諸国をはじめとする各国との国際交流の強化
(4) 伝統産業のブランド力向上による活性化	刃物、注染・和晒、線香をはじめとする伝統産業のブランド化や販路開拓、生産力強化に取り組むことで自立的な成長を続ける伝統産業事業者を生み出しながら堺が誇る伝統産業を守り広げる。	①伝統産業のブランド化 ②戦略的な販路開拓と生産力強化
(5) 「サイクルシティ堺」としてのブランド力と都市魅力の向上	堺独自の自転車の歴史文化を活かした幅広い分野での取組や自転車の利用環境の充実、安全利用の促進等により、「サイクルシティ堺」としてのブランド力や都市魅力を向上させる。	①自転車の歴史文化を活かした魅力創出 ②自転車の利用環境の充実 ③自転車の安全利用の促進

	KPI（重要業績評価指標）	単位	現状値	目標値（2030年度）
(1)	世界遺産・大仙公園エリア、環濠エリア、堺東駅及び堺駅・堺旧港周辺の来訪者数	万人	848	2024年度 1200
(2)	1人当たりの市内観光消費額	円	10,046	2024年度 20,000
(3)	文化芸術を鑑賞した又は文化芸術活動を行ったと答えた人の割合（概ね1年以内）	%	48.5	2025年度 60.0
(4)	堺伝匠館等における伝統製品等の年間売上金額	千円	281,651	2024年度 600,000
(5)	「サイクルシティ堺」としての都市魅力の認知度	%	—	— 70.0

## 2

人生100年時代の健康・福祉  
～Well-being～

すべての人がいくつになっても心身ともに健康で社会とつながり、安心して自分らしく生活を送ることができる環境を充実する。



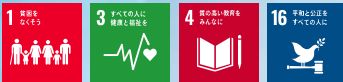
施策		取組の方向性
(1) 健康で長生きできる都市の実現	人生100年時代を見据え、市民それぞれが健康増進に主体的に取り組み生活習慣病等の発症と重症化の対策を進めるほか、地域医療体制の充実や保健・医療・介護の切れめのない連携等の強化を図ることによっていつでも健康で自立した生活が送れる都市の実現をめざす。	① 健やかな生活習慣の形成 ② 生活習慣病の発症・重症化予防 ③ 健康を支える地域社会の形成 ④ 地域医療体制の充実 ⑤ 感染症対策の充実 ⑥ 在宅医療と介護の連携強化
(2) 暮らしを支える包括的な支援と地域福祉の充実	複雑・多様化する様々な生活課題に対する制度・分野を横断した包括的な支援や地域住民等の支え合いによる地域福祉の充実を図ることで市民が困難を一人で抱え込むことなく、適切な支援のもと安心して暮らし続けられる環境形成をめざす。	① 望まない孤独・孤立対策の推進 ② 複雑・多様化した課題への重層的な支援 ③ DVの防止 ④ 自殺者ゼロに向けた取組の推進 ⑤ ひきこもりへの取組 ⑥ 依存症対策の強化 ⑦ 権利擁護支援体制の強化 ⑧ 多様な居場所や地域福祉活動への支援 ⑨ 面的・一体的なバリアフリー化の推進
(3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	高齢者が住み慣れた地域で人生の最期まで安心して心豊かに暮らし続けられるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援の一体的かつ継続的な提供や認知症をはじめ複雑で多様な課題を抱える世帯への支援を充実する。	① 自立支援・介護予防・健康増進の推進 ② 在宅ケアの基盤整備 ③ 介護サービスの充実・強化 ④ 認知症支援策の推進 ⑤ 高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備 ⑥ 高齢者の社会参加と生きがい創出の支援
(4) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	障害者（児）が必要なサービスや支援を活用しながら住み慣れた地域で共生・協働のもと主体的に個性や特性を発揮し、生きがいを持って心豊かに暮らせる社会を実現する。	① 相談支援体制の充実・強化 ② 障害者の暮らしの場の確保 ③ 障害者の社会参加の促進 ④ 障害のあるこどもとその家族への支援
(5) 生涯にわたる多彩なスポーティライフの実現	本市が誇る大規模スポーツ施設や体育館等のスポーツ施設を活かし、ライフステージやライフスタイルに応じてすべての人が生涯にわたりスポーツ・運動を身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現をめざす。	① ライフステージに応じたスポーツ・運動習慣の定着 ② 気軽にできるスポーツの機会創出 ③ 多彩なスポーツ活動を通じた交流促進 ④ 特色ある大規模スポーツ施設の活用 ⑤ 堺ゆかりのトップレベルチームとの連携強化 ⑥ 夢に挑戦する次世代人材への支援

	KPI（重要業績評価指標）	単位	現状値	目標値（2030年度）
(1)	特定健康診査（職場の健康診断や人間ドックを含む）を受けていると答えた人の割合	%	72.3	2024年度 81.0
(2)	生活や健康等の悩みがあるときの相談窓口を知っていると答えた人の割合	%	48.9	2024年度 80.0
(3)	新規要支援・要介護認定者の平均年齢	歳	80.3	2024年度 81.8
(4)	福祉施設から一般就労への移行者数	人	290	2024年度 398
(5)	スポーツ・運動習慣者割合（1回30分以上の運動を週2回以上行う者）	%	56.3	2024年度 70.0

## 3

# 将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～

こどもの今が大切にされ将来に希望を持って健やかに育ち未来にはばたけるよう、こどもを安心して生み育て、より良い教育を受けられる環境を整備する。



施策		取組の方向性
(1) 妊娠から青年期まで切れめのない子育て支援の充実	多様化する子育てニーズに対応できるよう、それぞれのライフステージに合わせた切れめのない子育て支援の充実を図り、すべての家庭が安心してこどもを生み育てられる環境形成をめざす。	①妊娠・出産期から乳幼児期までのこどもと家庭への支援 ②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供 ③学童期から青年期のこども・若者と家庭への支援 ④こども・若者の意見聴取と施策への反映
(2) こどもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進	こどもが可能性を最大限に発揮し自ら未来を切り拓くことができるよう、堺の歴史文化に触れて郷土や国を愛する心を育み、新しい時代に必要となる資質・能力を身につけ、健やかな心身を育てる教育を推進する。障害のある児童生徒や日本語指導が必要な児童生徒等が適切な支援のもと安心して学ぶことができる環境を形成する。	①郷土・堺の歴史を学び、発信できる力の育成 ②新しい時代に必要となる資質・能力の育成 ③健やかな心身の育成 ④特別支援教育の推進 ⑤日本語指導が必要な児童生徒等への支援
(3) 多様性を尊重した教育の推進	こどもの豊かな情操や道徳心を培い、多様性を認める心や自己肯定感、自己有用感、他者への思いやり等を育み、社会の一員としての責任を自覚し、豊かな人権感覚を持って行動するこどもの育成に向け取り組む。「誰一人取り残さない」という理念のもと個々の状況に応じていじめや不登校等に対応する。	①個性や違いを認め自他ともに尊重できる心の育成 ②いじめへの対応強化と不登校児童生徒への支援
(4) 安心して学べる教育環境の充実	こどもの可能性を伸ばし、未来を切り拓く教育や多様性を尊重した教育を推進するためにも、熱意と指導力を持つ教員の育成に取り組む。安全・安心でおいしい学校給食の提供や学校規模の適正化、学校・家庭・地域が連携したこどもの健全育成に取り組み、すべてのこどもが安心して、いきいきと学べる教育環境の充実を図る。またすべての人が生涯を通じて学び続けることができる環境を整備する。	①信頼される教員の育成 ②安全・安心でおいしい学校給食の提供 ③学校施設の充実 ④学校規模の適正化 ⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進 ⑥生涯学習の推進
(5) 厳しい環境にあるこどもと家庭への支援の充実	すべてのこどもが生まれ育った環境によって左右されず将来に希望を持ち、安心して自分らしく成長できる社会の実現をめざす。	①ひとり親家庭等への支援 ②社会的養護の推進 ③重大な児童虐待ゼロをめざした取組

	KPI（重要業績評価指標）	単位	現状値		目標値（2030年度）
(1)	堺市は子育てしやすい都市だと思えた保護者の割合	%	62.3	2024年度	73.0
(2)	学力が伸びた児童生徒の割合	%	小5 国語：77.5 算数：68.7 中2 国語：59.4 数学：79.1	2025年度	小5 国語：83.0 算数：74.0 中2 国語：70.0 数学：84.0
(3)	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）と答えた児童生徒の割合	%	小6 78.0 中3 76.6	2025年度	小6 85.0 中3 83.0
(4)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）と答えた児童生徒の割合	%	小6 74.8 中3 79.6	2025年度	小6 80.0 中3 85.0
(5)	ひとり親家庭の状況改善につながる支援事業の利用件数	件	444	2024年度	519

## 4

# 人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractiveness～

人や企業を惹きつける魅力を創出し、イノベーションを次々と生み出すことで、持続的で発展的な地域の活性化につなげる。



施策		取組の方向性
(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	ICTを積極的かつ戦略的に活用することで市民が利便性を実感できる市民サービスの向上と行政運営の効率化を図る行政のデジタルトランスフォーメーション(DX)を進める。ICT等を活用し、市民の暮らしの質の向上や様々な地域課題の解決、都市魅力の向上を図るため、民間事業者等の多様な主体と連携したスマートシティの取組を推進する。	①行政のデジタル化の推進 ②都市や暮らしにイノベーションを生み出すスマートシティの推進 ③重点地域における先行的な取組の実施
(2) 多様な人が集い交流する魅力的な都心エリアの形成	堺駅・堺駅周辺を中心に商業・業務・居住等の都市機能の集積や地域資源の活用により訪れる・働く・住む人など多様な人が安全・快適に過ごせる空間を形成する。広域的な交通網の整備に係る動向や本市の交通ネットワークの現状を踏まえ、新たな技術の活用や交通事業者との連携等により人中心の都心交通を形成する。	①多様な人が集う魅力的な都市空間の形成 ②水辺空間など豊かな地域資源の活用 ③便利・快適で脱炭素化に資する移動環境の構築
(3) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出	企業を取り巻く経営環境や社会環境が急激に変化する中、市内中小企業や起業家が新たな事業に挑戦しやすい環境を整備し、ICTや健康・医療、環境・エネルギーといった成長分野等におけるイノベーションを創出することにより、地域経済の持続的な好循環を生み出す。	①成長分野をはじめとする新事業の創出 ②中小企業による新事業の創出 ③都市拠点にふさわしい駅前空間の創出と交通利便性の向上
(4) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	豊かな緑空間と都市機能が調和する泉北ニュータウンにおいて、様々なライフスタイルに対応した働く場の創出、健康長寿、子育て・教育の取組を推進することで多様な世代が住み、働き、愉しみながら豊かに暮らすことができる魅力的な地域をめざす。	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実 ②豊かな緑空間と多様な都市機能の調和 ③市民・企業・大学・団体など様々な主体との共創 ④持続可能な地域をめざしたICTや社会資本の活用
(5) 民間投資の戦略的な誘導	産業の持続的な発展に向け、成長産業分野への投資の誘引や高付加価値型産業への転換を促し、市内経済や関西の経済への波及を生み出す。	①戦略的な企業投資の推進 ②地域特性を踏まえた企業誘致の促進 ③効果的な土地利用の促進
(6) 次世代につなげる農業の促進	新技術の導入や農業後継者の確保を図ることで農業従事者の高齢化による担い手の減少をはじめとする課題への対応や地産地消の推進など地域に根差した都市農業を振興する。	①地産地消の推進 ②持続可能な農業振興
(7) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍	生産年齢人口の減少に伴う人手不足等の課題を解消し、女性・若年者・高齢者・障害者・外国人など多様な人材が活躍できる社会の実現に向け、市内雇用の維持・拡大をめざす。	①求職者の状況に応じた就労支援 ②多様な人材が活躍できる環境の整備 ③女性が活躍できる社会の実現

	KPI (重要業績評価指標)	単位	現状値	目標値 (2030年度)
(1)	my door OSAKAの利用登録者数	人	2,641	2024年度 60,000
(2)	都心エリアの歩行者通行量	人/日	64,500	2025年度 68,400
(3)	イノベーション創出につながる事業数	件	101	2020～2024年度 累計 130 (2026～2030年度累計)
(4)	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合	%	25.8	2030年推計値 26.8
(5)	企業投資支援制度の認定投資額	億円	770	2020～2024年度 の年間平均 2,800 (2026～2030年度累計)
(6)	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合(概ね6か月以内)	%	59.6	2024年度 65.0
(7)	女性の就業率	%	54.5	2024年度 60.0

## 5

# 強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～

安全・安心な市民生活や社会経済活動の基盤として、犯罪のない、防災・減災力の高い強靱な都市や世界に発信できる環境先進都市を実現する。



施策		取組の方向性
(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	大規模地震や激甚化・頻発化する風水害等の災害に備えるため、公助としての都市インフラの耐震化や浸水対策等に加え、市民自身による備えや地域住民による防災活動等の自助・共助を促進し、都市の防災・減災力の向上を図る。	①危機対応力の強化 ②都市インフラの耐震化・浸水対策の推進 ③安全な住宅ストックの形成 ④空き家対策の推進 ⑤地域防災力の向上 ⑥大規模災害を想定した対策の推進
(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	市民生活・社会経済活動を支える道路・公園等の都市インフラや公共施設の老朽化に適切に対応するため、総量の最適化や長寿命化を基本とした計画的な維持管理・更新を着実に進め、将来にわたって安全性を確保し持続的なサービスを提供する。市民の日常生活や社会経済活動を支える安全で快適な道路ネットワークの形成や公共交通の維持確保を図る。	①計画的な老朽化対策の推進 ②人口動態に応じた総量の最適化 ③民間の技術やノウハウの活用 ④安全で快適な道路ネットワークの整備 ⑤生活基盤としての公共交通の維持確保
(3) カーボンニュートラルの推進	脱炭素を実現する都市をめざし、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの徹底、エネルギーマネジメント、自立分散型電源の導入促進等の気候変動緩和策に取り組む。顕在化が進む気候変動の影響に対処するための適応策や生態系・緑の保全等に取り組むことにより、安全・安心で快適な暮らしを確保する。	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築 ②移動手段の変革と交通の脱炭素化 ③気候変動適応策の推進 ④生態系や緑の保全
(4) 4Rに根差した循環型社会の形成	市民・企業など様々な主体の連携・協働により、4Rを基本としたごみの減量化・リサイクルを推進し、市民等の価値観・行動の変容による環境配慮型の社会システムやビジネスモデルへの転換を図る。公害の経験や市内企業が有する技術等を活かし、環境面での国際都市間協力を推進する。	①4Rの推進とごみの適正処理体制の確保 ②プラスチックの循環促進と排出抑制 ③環境学習の推進 ④周辺地域や海外都市との連携
(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	すべての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、防犯環境の整備を推進する。また消費生活の安全・安心の確保や消費者の自立支援を充実する。	①防犯環境の整備 ②性犯罪・性暴力の根絶に向けた「セーフシティさかい」の推進

	KPI（重要業績評価指標）	単位	現状値		目標値（2030年度）
(1)	耐震性能を確保した上下水道管路が接続する災害拠点数	施設	73/197	2024年度	127/197
	地区防災計画の策定率	%	39.8	2024年度	72.0
(2)	補修が完了した橋りょう数	橋	—	—	80 (2026～2030年度累計)
	下水道の重点路線における健全性確保率	%	—	—	100
(3)	市の事務事業からの温室効果ガス排出削減量（2013年度比）	%	32.2	2024年度	50.0
(4)	1人1日当たり家庭系ごみ排出量	g	559	2024年度	510
(5)	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）	件	852	2024年度	750

## VI 計画の進行管理

### 1 PDCAの考え方

- ◆ 重点戦略に掲げる施策を効果的・効率的に推進するため、毎年度KPI等の進捗状況を把握・評価し事業の見直しを行うなどPDCAサイクル（Plan → Do → Check → Action）を機能させ進行管理を行う。

### 2 KGI・KPI設定の考え方

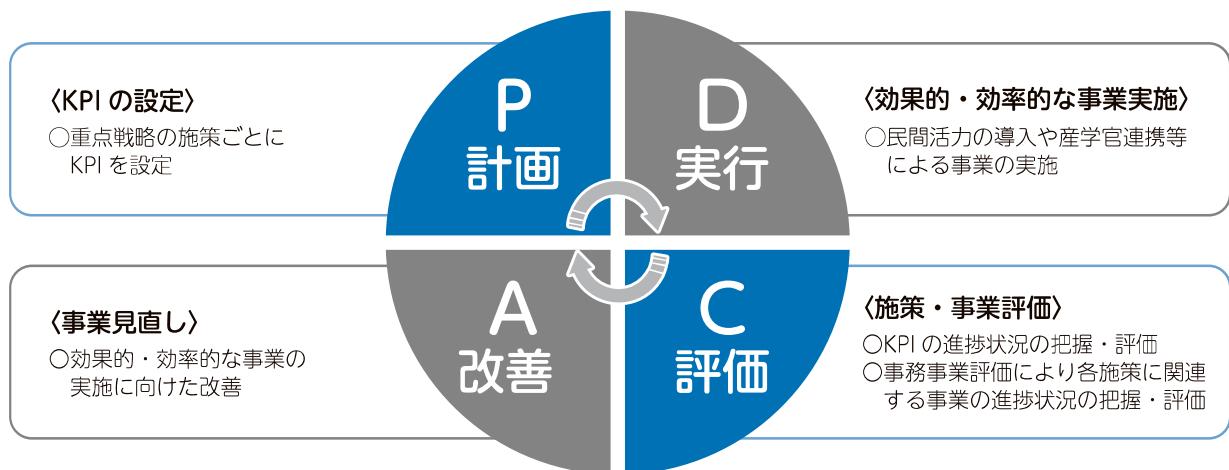
#### (1) KGIの設定の考え方

2035年度にめざす長期的なゴールとしてKGIを設定する。またKGIを多面的に評価するためのモニタリング指標を設定する。

#### (2) KPI設定の考え方

重点戦略の施策に2030年度に達成をめざす重要業績評価指標としてKPIを設定する。

KPIは①定量的な指標であること、②毎年度数値を把握できる指標であること、③本市が主体的に把握できる指標であること、④数値の変動要因を把握・分析できる指標であること、⑤外部要因の影響が大きすぎない指標であることを原則とし、計画期間の施策推進により達成可能な目標値を設定する。なお指標の把握が困難になった場合等はKPIの見直しも含め柔軟に対応する。



## VII 堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略

### 1 序章

- ◆ 少子化や高齢化の進行に的確に対応し人口の減少に歯止めをかけること等を目的とするまち・ひと・しごと創生法に基づき、「堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、基本的な考え方や方向性が共通する堺市基本計画2030と統合する。

### 2 基本方針

- ◆ まち・ひと・しごとの各創生分野の取組の推進にあたっては「堺市基本計画2030」の重点戦略と一体的に推進する。「堺市基本計画2030」のKGIを基本目標として設定する。

### 3 地方創生における基本的方向

- (1) 堺の特色ある歴史文化と強くしなやかな都市基盤 ～まちの創生～
- (2) 将来に希望が持てる子育て・教育と人生100年時代の健康・福祉 ～ひとの創生～
- (3) 人や企業を惹きつける都市魅力 ～しごとの創生～  
※ KPIは「堺市基本計画2030」と同一のものとする。

## 堺市基本計画2030

### 未来を創るイノベティブ都市

～変化を恐れず、挑戦・創造し続ける堺～

都市像

KGI

#### 将来推計人口を上回る人口

現状値：2035年推計値 74.4万人  
目標値：2035年度 75.6万人

#### 健康寿命

現状値：2022年 男72.50年 女73.66年  
目標値：2035年度 男75.00年 女77.00年

#### 事業従事者1人当たりの付加価値額

現状値：2021年 467万円  
目標値：2035年度 577万円

基本姿勢

#### 持続可能性 ～Sustainable～

SDGsの理念を踏まえ都市経営の課題に対応し、地域社会が持続する。

#### 多様性 ～Diversity～

個々の多様性を尊重し認め合い、人々が自分らしく活躍できる。

#### ともに創造 ～Co-creative～

市民・企業・大学・団体など様々な主体が思いを共有し共創する。広域連携を推進する。

#### Society5.0 ～Smart～

ICTやデータの活用により、市民・来訪者・企業など様々な主体が便利で快適に活動できる。

重点戦略

#### 1 堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～

堺の類いまれな歴史文化資源に磨きをかけ後世にその価値を引き継ぎ、歴史や文化芸術、国際交流を通じて都市のブランド力の向上を図り、新たな誘客や交流を生み出す。

#### 2 人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～

すべての人がいくつになっても心身ともに健康で社会とつながり、安心して自分らしく生活を送ることができる環境を充実する。

#### 3 将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～

こどもの今が大切にされ将来に希望を持って健やかに育ち未来にはばたけるよう、こどもを安心して生み育て、より良い教育を受けられる環境を整備する。

#### 4 人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractiveness～

人や企業を惹きつける魅力を創出し、イノベーションを次々と生み出すことで持続的で発展的な地域の活性化につなげる。

#### 5 強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～

安全・安心な市民生活や社会経済活動の基盤として、犯罪のない、防災・減災力の高い強靱な都市や世界に発信できる環境先進都市を実現する。

空間像エリア戦略

#### 交流ゾーン

人々が訪れ、様々な交流を創出する  
都心エリア／世界遺産・大仙公園エリア  
環濠エリア／堺浜エリア／中百舌鳥エリア  
泉北ニュータウンエリア

#### 成長ゾーン

都市の成長や産業の発展を促す  
都心エリア／中百舌鳥エリア  
泉北ニュータウンエリア／産業集積

#### 居住環境ゾーン

住みたい、住み続けたいと感じる  
都心・周辺市街地／近郊市街地  
郊外市街地／丘陵市街地  
田園集落地／臨海部／南部丘陵地

計画の推進

#### 平和と人権の尊重

すべての施策に平和と人権を尊重する視点を持って進める。市が率先して男女共同参画社会や多文化共生社会をめざす。

#### 不断の改革

従来の行財政改革に加え財政面だけでなく組織運営面にも踏み込み抜本的に見直す構造改革に取り組む。

#### 戦略的広報の推進

市政の目的と連動した広報活動を戦略的に推進し、市政への信頼獲得、ブランド力の向上など市のプレゼンスを高める。

#### 利便性が高く信頼される区役所の実現

住民の期待に応えることを基礎とし、利便性が高く住民から真に信頼される区役所をめざす。政令指定都市としての都市経営を戦略的に推進する。

様々な課題への対応や未来への挑戦を過去に戻すことなく今後も着実に推進

### 堺の未来を創るための土台

#### 「堺市基本計画2025」の推進

▶「堺市基本計画2025」のもと進めてきた重点戦略の主な取組実績は15～17ページ参照

#### 徹底した事業見直し

持続可能な財政運営に向けた取組を推進

#### 公共サービスの改革

デジタル化やDX推進、情報発信の強化、区役所の機能強化等

#### 喫緊の課題への対策

物価高騰対策をはじめ、市民の暮らしや事業、雇用を守る対策に注力

#### 生活の質の向上

子育て・教育環境の充実、就労機会の拡大、安全安心な住環境の形成等

#### 地域経済の活性化

エリアの魅力創出、イノベーション創出、誘客の促進等

## 1 堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 全国古墳サミットの開催など百舌鳥・古市古墳群の価値や魅力の発信を強化</li> <li>◆ 百舌鳥古墳群の雄大さや堺のまちなみを上空から眺望できる国内唯一の都市部での気球を運行</li> <li>◆ 全国で唯一残る江戸時代の鉄炮鍛冶の作業場兼住居である鉄炮鍛冶屋敷を開館</li> <li>◆ 千利休ゆかりの地としての歴史文化を活かした本格的な茶の湯体験を創出</li> <li>◆ 大阪・関西万博開催時の海上交通の導入等に合わせ堺旧港周辺を活性化</li> <li>◆ 大阪観光局と連携しインバウンド等をターゲットとしたコンテンツ造成や堺観光の発信を強化</li> <li>◆ フェニーチェ堺で多彩な公演を実施、目標の年間来場者数478,000人を達成</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 「堺アーツカウンシル」を設立、文化芸術に携わる人を支援し文化芸術活動のすそ野を拡大</li> <li>◆ 本市初の閣僚級の国際会議であるG7大阪・堺貿易大臣会合を誘致・開催</li> <li>◆ G7大阪・堺貿易大臣会合や大阪・関西万博を契機に多様な国際交流の機会創出</li> <li>◆ 伝統産業のブランド化に向けて「sakai kitchen〈堺キッチン〉」を立ち上げ</li> <li>◆ 堺伝統産業会館はリニューアルに合わせて愛称を「堺伝匠館」とし、同施設等の伝統産品等の2024年度売上は過去最高の2.8億円を記録</li> <li>◆ 独自の歴史を活かした「サイクルシティ堺」の取組がスポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰受賞</li> <li>◆ 大和川リバーサイドサイクルライン整備完了、シェアサイクルポート拡充など自転車利用環境を充実</li> </ul> |
|---|---|

## 2 人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ がん検診の無償化を継続実施</li> <li>◆ 個人の行動特性やナッジ理論を取り入れた特定健康診査の受診勧奨を実施</li> <li>◆ 医療機関や医療関係団体と連携した災害医療提供体制を強化</li> <li>◆ 重層的支援体制の整備による区を基盤とする制度・分野を横断した包括的な支援体制を構築</li> <li>◆ 多彩な介護予防プログラム提供など自然に介護予防に取り組める仕組みの構築を推進</li> <li>◆ 専門スタッフによる総合相談業務を行う地域包括支援センターの体制を強化</li> <li>◆ アプリや緊急連絡用ステッカーを活用し認知症高齢者等の見守りサービスを提供</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 高齢者を対象に市の文化施設の観覧料やスポーツ施設の初回講習料等を無料化</li> <li>◆ 強度行動障害のある人や医療的ケアが必要な重度障害者への支援を強化</li> <li>◆ 就労希望者がいる福祉施設と一般就労先とのマッチング支援等により障害者の社会参加を促進</li> <li>◆ 医療的ケア児や特別支援児を受け入れる保育施設等の専門人材の雇用を支援</li> <li>◆ ライフステージやライフスタイルに応じたスポーツ・運動習慣定着に向けた取組を推進</li> <li>◆ 堺ゆかりのトップレベルチーム等と連携したホームゲームや交流イベントの開催、次世代人材の育成</li> </ul> |
|--|---|

### 3 将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ アプリによるタイムリーな情報発信や交流の場創出など妊娠時から出産・子育てまでの支援を充実</li> <li>◆ 認定こども園等や放課後児童対策等事業の待機児童数は2021年度以降5年連続ゼロ達成</li> <li>◆ 認定こども園等を利用する第2子以降の保育料を所得制限なしで無償化</li> <li>◆ 認定こども園等の職員加配、配慮を要するこどもへの支援体制を強化</li> <li>◆ G7大阪・堺貿易大臣会合や大阪・関西万博を契機に領事館等と連携しこどもの国際感覚を醸成</li> <li>◆ 全国に先駆け新たな学校のあり方として全中学校区で学校群の仕組みの構築を推進</li> <li>◆ 経年的な学力の伸びが把握できるIRT調査を導入</li> <li>◆ 全中学校2年生で海外の講師とのオンライン英会話を実施するなど実践的な英語教育を推進</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ いじめ不登校対策支援室を市長部局に設置し専門職が課題を抱える児童生徒を支援</li> <li>◆ 不登校等児童生徒を支援するスペシャルサポートルームの設置やフリースクール等との連携を推進</li> <li>◆ 中学校全学年で38人学級を実施</li> <li>◆ 全員喫食制の中学校給食を開始、小学校給食費の無償化を段階的に実施</li> <li>◆ 学校体育館の空調整備を推進</li> <li>◆ SNSを活用した就業支援や学校制服の再利用などひとり親家庭への多岐にわたる支援策を実施</li> <li>◆ 「さかい里親YEAR」の実施など里親登録の増加に向けた取組を推進</li> <li>◆ 児童虐待防止・早期対応のため児童福祉司・児童心理司の体制を強化</li> </ul> |
|--|---|

### 4 人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractiveness～

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 行政手続きのオンライン化や窓口のキャッシュレス化など多岐にわたる取組を推進、自治体DX推進度を示す民間調査で全国2位の評価を獲得</li> <li>◆ my door OSAKAを活用しイベント等の情報や各種手続きをシームレスに行うサービスを提供</li> <li>◆ 「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」を核として多様な実証プロジェクトを推進</li> <li>◆ 都心エリアの将来像や取組の方向性を多様な主体と共有し市街地整備に向けた取組を推進</li> <li>◆ 大阪・関西万博の開催期間において堺旧港と万博会場等を結ぶ海上交通の定期運航を実現</li> <li>◆ 拠点間ネットワークの機能強化や自動運転技術等の活用により移動環境の利便性向上を推進</li> <li>◆ 中百舌鳥エリアにおいてスタートアップや大学等によるイノベーション創出のエコシステム構築が進展</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 製品・技術・サービスの高付加価値化やDXの推進など中小企業を多面的に支援</li> <li>◆ 泉北ニュータウンの泉ヶ丘駅周辺等において地区特性に応じた利便性や機能の向上を推進</li> <li>◆ 「堺市イノベーション投資促進条例」に基づく認定投資額は2021～2024年度で2826億円、AIデータセンターなど成長産業分野の投資が活発化</li> <li>◆ 市街化調整区域の工場立地基準の改正や国家戦略特区を活用した緑地規制緩和等を実施</li> <li>◆ 「堺のめぐみ」の対象品目拡充や飲食店・学校での堺産農産物の利用促進など地産地消を推進</li> <li>◆ さかい「働コミ」Company登録制度を創設し公民連携により女性活躍等を推進</li> <li>◆ 本市女性職員において意欲と能力ある職員の管理職登用を推進し女性管理職比率が向上</li> </ul> |
|--|--|

## 5 強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 被害状況の集約・共有、避難情報の一斉配信等を行うシステムを導入、多様な発信媒体を用いた住民への情報伝達体制を確保</li><li>◆ 災害時に特に重要な緊急交通路の橋りょうや水道管路の優先耐震化路線等の耐震化を着実に推進</li><li>◆ 不動産事業者等との連携による空き家の発生予防や利活用に向けた取組など総合的対策を推進</li><li>◆ 区別・対象者別の防災マップの提供や自主防災組織の支援など地域の防災力向上を推進</li><li>◆ 令和6年能登半島地震での職員の被災地派遣の経験を活かし本市の災害対応力向上を推進</li><li>◆ 都市インフラの計画的な維持管理に加え、道路等の不具合をLINEで連絡できる「道路等通報システム」を導入し不具合箇所迅速に対応</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 国の脱炭素先行地域に大阪府内の自治体で初めて選定、ゼロエネルギータウンの創出や市庁舎のZEB化など先進的な取組を推進</li><li>◆ 「堺・ごみ減量4R大作戦」を実施し目標を大幅に達成</li><li>◆ 「さかいSDGs推進プラットフォーム」においてアップサイクルやリユース等の資源循環の取組を推進</li><li>◆ 国内初となるSAF製造設備の立地を活かし廃食用油の資源化を促進</li><li>◆ 国の脱炭素社会実現のための都市間連携事業の採択を受け環境面の国際都市間協力を推進</li><li>◆ 警察や地域と連携し戦略的に防犯カメラ・防犯灯を設置</li><li>◆ 特殊詐欺について関係者が一堂に会した撲滅への決意表明を契機として市全体で対策を強化</li></ul> |
|---|---|



堺市 市長公室 政策企画部

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL:072-228-7517

FAX:072-222-9694

HP:<https://www.city.sakai.lg.jp>

堺市配架資料番号 1-C2-26-0030

2026年3月